



# 竹林

白河市立五箇中学校だより No. 3 1

発行 令和2年11月13日  
発行責任者 校長 菅野 靖



## 県南中学生新人卓球大会 男子団体オープンの部 第3位

11月7日(土)に、須賀川市中央体育館において、令和2年度県南新人卓球大会の団体戦が行われ、五箇中学校の男子卓球部の5名が参加してきました。今までの練習の成果を発揮し、見事、第3位を獲得しました。

1回戦は須賀川市立仁井田中学校と対戦し、3対0で勝利(1番手から3番手の3人が先に勝利)し、2回戦は西郷第二中学校と対戦し、3対1(先に3勝したチームの勝利)で勝利しました。準決勝戦は、あゆりジュニアチーム(オープン参加のため中学生以外のクラブチームも参加)と対戦し、惜しくも0対3で負けてしまいました。あゆりジュニアチームは小学生で編制されたクラブチームで、初めは身長もはるかに小さく、勝つだろうと高をくくっていましたが、経験年数の多いクラブチームには力が及びませんでした。選手の皆さんは、「とても悔しい思いをした」と口をそろえて話していましたが、第3位という結果は素晴らしい結果で、努力をしてきた一つの証です。心から祝福の拍手を送りたいと思います。おめでとうございます!

5名の選手の大会に参加しての感想が次の通りです。

2年 星 君…とても悔しい思いをしたので、チーム力を向上させるためにも、それぞれの課題に合った練習を取り入れ、一人ひとりの課題を克服し、チーム力を向上させていきたい。

2年 鈴木君…ジュニアに負けてしまったので、自分の課題を克服し、勝てるように努力していきたい。

2年 吉田君…大会で自分の足りないところが明らかになったので、練習で改善していきたい。

1年 小松君…タイブレイクでびびってしまい、精神面の弱さが出たので、練習で改善していきたい。

1年 鈴木君…相手のサーブの種類により、返すことができないときがあったので、できるようにしたい。

準決勝戦で小学生のチームに負けてしまい、悔しい思いをしました。勝たたいという意識が今まで以上に芽生え、練習により技能の向上や精神面の鍛錬の意識が高まりました。その悔しさをバネに、次の目標に向け努力を続けてください。五箇中学校卓球部の更なる活躍と一人ひとりの飛躍を期待しております。



【第3位の表彰】



【男子団体に参加したメンバー】

## 避難訓練を実施

11月9日(月)~15日(日)の7日間にわたり、「秋季全国火災予防運動」が実施されています。五箇中学校では、12日(木)に避難訓練を行いました。今回の避難は、地震発生に伴い、2次災害を防ぐために、校庭に避難する想定での避難でした。生徒の皆さんは、無言で整然と避難し、真剣に訓練に取り組んでいました。

五箇中学校は、災害時の市の避難所に指定されています。11日(水)には、市から体育館に備蓄品(非常食、水、毛布等)が搬入されました。

東日本大震災から間もなく10年が経ちますが、自然災害等は、いつ、どのような状況で発生するかわかりません。災害時に備え、常日頃から自ら考え、判断し、行動できるよう心がけた生活をして欲しいと思います。



【避難訓練の様子】

## 五箇地区幼・小・中連携 合同授業研究会が行われました

11月11日(水)に五箇中学校で幼・小・中連携の合同授業研究会が行われました。参観授業は1年生の国語の授業で、五箇小学校と中学校の先生方が参観され、1年生の5名は緊張した面持ちで、小学校の先生方に成長した姿を見せられるよう授業に臨んでいました。参観後、先生方で五箇地区の子供の人間性の育成と学力向上を図るために、どのような支援や指導ができるかを話し合いました。



【1年生の授業参観の様子】